

2023年2月8日

映像と音響のパワフルな技術と卓越したシアターデザインの融合
世界最先端・最高級のDolby Cinema®がT O H Oシネマズに初導入
「T O H Oシネマズ ららぽーと門真」内で採用決定

Dolby Japan株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大沢幸弘）は、2023年4月17（月）に三井不動産株式会社が開業する業態複合型商業施設「三井ショッピングパーク ららぽーと門真」内の「T O H Oシネマズ ららぽーと門真」にて、T O H Oシネマズ初となる世界最先端・最高級のDolby Cinema（以下、ドルビーシネマ）を展開することをお知らせいたします。

現在、日本国内30か所、34スクリーンで革新的な音響技術であるドルビーアトモスが導入されています。また、この臨場感あふれるドルビーアトモスに加えて最先端の光学・映像処理技術のドルビービジョンとオリジナルのシアターデザインを合わせた**ドルビーシネマ**は全国8つのスクリーンで展開しており、この度9つ目の**ドルビーシネマ**が「T O H Oシネマズ ららぽーと門真」にて展開いたします。



“圧倒的な没入感”を提供するドルビーシネマ

ドルビービジョンの繊細なディテールと鮮やかな色彩、ドルビーアトモスの臨場感あふれるサウンドで、すべての映画の感動を解き放つドルビーシネマの魅力をお楽しみください。ドルビーシネマは、大作映画からライブ作品まで、あらゆる種類の映画体験を向上させるために特別に設計されています。一度ドルビーで体験するともう元には戻れなくなるでしょう。



※シアターイメージ



※シアターエントランスイメージ

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Dolby Japan PR事務局(株式会社アンティル内):岡本・田邊・小山
TEL : 03-6821-7863 FAX : 03-6685-5265 MAIL : dolby_pr@vectorinc.co.jp

①Dolby Vision® (ドルビービジョン)による超鮮明な映像

ドルビービジョンは、暗いところではより暗く、明るいところではより明るく、他では得られない驚くべき色域で、キャラクターに命を吹き込みます。圧倒的な画質、明るさ、驚異的な色彩で、今まで見逃していたものに目を向けると、通常の映像では見ることのできないディテールを発見し、妥協のない映画制作者の意図に沿った視聴体験を得ることができます。

②Dolby Atmos® (ドルビーアトモス)の臨場感あふれるサウンド

立体音響技術であるドルビーアトモスは、驚くほどクリアなサウンドで、音が縦横無尽に動き回り、あなたを物語に深く引き込みます。親密な会話も、複雑なサウンドスケープも、細部まで鮮明で深みのある音で再現されるため、まるで映画の中に入り込んだような臨場感を味わうことが可能になります。

③究極の映画体験

ドルビーは、映画館全体を細部に至るまで入念に設計しています。映画を観るために考え抜かれたシアターデザイン（インテリアカラー、空間デザイン、座席アレンジメント）によって、最高の環境の中で作品に没入することができます。

※Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Cinema、Dolby Vision、およびダブルD記号は、アメリカ合衆国とまたはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。その他の商標はそれぞれの合法的権利保有者の所有物です。

■主な邦画ドルビーシネマ作品（直近1年、2022年2月以降公開作品）

※以下順不同

ゲキ×シネ「神州無頼街」、レジェンド&バタフライ、JSB3 LIVE FILM / RISING SOUND、すずめの戸締まり、劇場版 ソードアート・オンライン -プログレッシブ- 冥き夕闇のスケルツォ、名探偵コナン ハロウィンの花嫁、THE FIRST SLAM DUNK、バブル、劇場版 呪術廻戦 0、シン・ウルトラマン、映画『ゆるキャン△』、ONE PIECE FILM RED、ゲキ×シネ「狐清明九尾狩」、キングダム2 遥かなる大地へ、ドラゴンボール超 スーパーヒーロー、名探偵コナン ハロウィンの花嫁、機動戦士ガンダム ククルス・ドアン の島

「TOHOシネマズ ららぽーと門真」施設概要

■名称：TOHOシネマズ ららぽーと門真

■所在：大阪府門真市松生町1番11号

■スクリーン数：9スクリーン

※ドルビーシネマ導入スクリーンはSCREEN 6のみ

■座席数：1,436席

■事業者：TOHOシネマズ株式会社

■開業日：2023年4月17日（月）

Dolby Japan 株式会社 代表取締役社長 大沢 幸弘コメント

「TOHOシネマズ様は、2013年末に日本で初めて立体音響技術ドルビーアトモスを劇場に導入され、全国13スクリーンにドルビーアトモスを展開される有難いパートナーです。今回、ドルビーシネマの導入に踏み切って頂いた事を、心から喜んでおります。日本でもドルビーシネマ制作に対応した映画スタジオが揃い始め、ハリウッド作品に限らず、アニメか実写かを問わず、邦画でも弊社技術に対応した作品が増えている事を、併せてご報告致します。映画ファンの皆様、あらゆる映画の感動を解き放つドルビーシネマで究極のシネマ体験を、お楽しみ下さい。」

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Dolby Japan PR事務局(株式会社アンティル内):岡本・田邊・小山

TEL : 03-6821-7863 FAX : 03-6685-5265 MAIL : dolby_pr@vectorinc.co.jp

ドルビーラボラトリーズについて

ドルビーラボラトリーズ (NYSE: DLB) は、サンフランシスコを拠点とし、世界の 20 か国以上にオフィスを展開しています。ドルビーは音響と映像の科学技術からスペクタクルな体験を作り出してきました。革新的な研究とエンジニアリングに加えて、アーティストから企業、消費者までの広範囲にわたる協力関係に基づいたエコシステムを築くことにより、ドルビーは世界の数十億の人々に画期的な体験を届けています。

ドルビーアトモス、ドルビービジョン、ドルビーシネマ、Dolby.ioによる体験は、映画館、外出先、家庭、職場でのエンタテインメントとコミュニケーションを大きく変革しています。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

Dolby Japan PR事務局(株式会社アンティル内):岡本・田邊・小山

TEL : 03-6821-7863 FAX : 03-6685-5265 MAIL : dolby_pr@vectorinc.co.jp